

Kids Labo

きっずらぼ 病児保育室

病児保育室だより

本格的な冬となり寒さも厳しくなりました。年末にむけ何かと慌ただしい日々をお過ごしの方もいらっしゃるかと思います。お子様も保護者様も体調を大事にされながら楽しいクリスマス・お正月を過ごせるようにできるといいですね。

No.19
2024年11月27日発行
10月の利用状況 28名

健康

今回は、インフルエンザについてです。

インフルエンザウイルスは感染してから1~3日間ほどの潜伏期間の後に、発熱・頭痛・全身のだるさ・筋肉痛・関節痛などが突然現れ、咳・鼻水など風邪症状が出てきます。通常は1週間ほどで回復しますが、子どもでは熱性けいれんや気管支喘息・中耳炎につながる可能性があります。また、高齢者や慢性的な病気を持つ人では病気の重症化のリスクがあります。

また、子どもで特に注意して欲しいのが、インフルエンザで急激に悪化する急性脳症です。インフルエンザ脳炎・脳症と呼ばれており、毎年50~200人の人が発症しており、その約10~30%が亡くなっています。なぜインフルエンザから脳炎・脳症になるのか、まだ詳しい原因は明らかになっていませんが、重症化を防ぐことと、異常の早期発見・対応がとても大切になってきます。

予防方法としては、ワクチンやうがい手洗い、お部屋の加湿のほか、よく寝てよく食べてよく遊んで生活を整えること、心も体も元気であることも大切です。インフルエンザに戦える身体を作れるといいですね。また、解熱剤に関してもインフルエンザの時には、アセトアミノフェンという薬を主に使用します。パラフェリンやボルタレンは使いません。普段の風邪に使用する薬と違うこともありますので、自己判断せず病院などで相談できると安心かと思えます。病児保育室でも「なにかおかしい」と思ったときは些細なことでもお伝えくださいますようお願い致します。

保育

子ども達の想像力をもとに好きなもの・作りたいものを工夫しながら製作しています☆



アンパンマンに変身☆



秋の切り絵



へびとまぜまぜ!



マーメイドプリンセス☆